

2. 50歳以上の現役世代調査

50歳以上の現役世代の方を対象とした調査

<調査票>

《 回答のしかた 》

この調査は、調査票（紙）のほか、パソコン、タブレット、スマートフォンからインターネットによって回答（オンライン回答）することができます。次の2つの方法から、いずれか1つを選び回答してください。

①	②
調査票(この冊子)に直接記入し、郵送(返信用封筒を同封しております。)	パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答
下記【記入にあたってのお願い】をご覧いただきご記入ください。	別紙「インターネットによる回答方法」をご覧ください。

【記入にあたってのお願い】

- ◆ 回答は、あて名のご本人がお答えください。
- ◆ ご本人がお答えが困難な場合には、ご家族の方などがご本人の意向を汲み取り、代わりに回答してください。

◆ あなたご自身、お住まいについて ◆

- 問1 あなたの年齢（令和4年10月1日現在）をお答えください。
 [] 歳 ※年齢を記入してください
- 問2 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つに○）
- | | | |
|----------|--------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. ふつう | 4. ややゆとりがある |
| 2. やや苦しい | | 5. 大変ゆとりがある |
- 問3 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（1つに○）
- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 持家（一戸建て） | 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） |
| 2. 持家（集合住宅） | 6. 借家 |
| 3. 公営賃貸住宅 | 7. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅（一戸建て） | () |

問4 あなたの現在のお住まいは、今後介護が必要な状態になった場合に、住み続けられるお住まいだと思いますか。（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問5 現在のお住まいに関して、不便を感じていること、不安に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---------|
| 1. 居室などに手すりがない、または段差があり不便である
2. エレベーターがなく、階段の昇り降りがある
3. 老朽化や耐震に不安がある
4. 自宅の支払いについて、まだローンを支払っている
5. 家賃が高い
6. 契約の更新ができない
7. その他（具体的に：
8. 特にない | () |
|--|---------|

◆ 日常生活について ◆

問6 あなたは、現在の生活で不安に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|---------|
| 1. 自分の健康に関すること
2. 自分が認知症や慮たきりなどにより介護が必要になること
3. 介護をしてくれる人（家族等）がないこと
4. 夜間や緊急時に対応してくれる人がいないこと
5. 友人や地域との交流がないこと
6. 財産の管理や相続に関すること
7. 犯罪や悪質商法に関すること
8. 地震などの災害時の備えや対応方法
9. 家族の経済状況が不安定で自立ができていないこと
10. 自分の外出回数が減っていること
11. ひきこもりの家族がいること
12. 家族の慢性疾患や障害に関すること
13. その他（具体的に：
14. 特にない | () |
|---|---------|

問7 65歳以降どのような働き方を希望しますか。（近いもの1つに○）

- | | |
|--|---------|
| 1. フルタイムでの勤務（例：常勤の社員）
2. パートタイムでの勤務（例：パート、アルバイト）
3. いきがい就業（例：シルバー人材センター）
4. 仕事はしたいが、できない（あてはまる理由すべてに○）
↳ 理由：1. 介護 2. 健康面 3. その他（
5. 仕事をするとつもりはしない | () |
|--|---------|

◆ 介護等について ◆

問8 介護が必要になっても、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、あなたにはどのようなことが必要だと考えますか。(3つ以内に○)

1. 相談体制や情報提供が充実している
2. 身近な人による見守りや助言がある
3. 往診などの医療サービスが整っている
4. 夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある
5. 認知症介護サービスの充実や地域の理解がある
6. 家事などの生活を支援するサービスがある
7. 介護に適した住宅に改修する、または住み替えができる
8. 家族介護者を支援してくれる仕組みがある
9. 自分で自分のことを決めることを支援する(意思決定支援の)取組みがある
10. 契約や財産管理などを支援してくれる仕組みがある
11. 災害時に支援してくれる体制がある
12. 情報通信技術を活用して支援してくれる仕組みがある
13. その他(具体的に:)
14. 特にない

問9 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方を希望しますか。(最も近い考え1つに○)

1. 介護を受けながら、自宅で暮らしたい → 問9-1△
2. 施設に入所したい → 問9-2△
3. その他(具体的に:) → 問10△

【問9で「1. 介護を受けながら、自宅で暮らしたい」に○をした方におうかがいします。】

問9-1 在宅生活を実現できると思えますか。(1つに○)

1. できる
2. できない
3. わからない

【問9で「2. 施設に入所したい」に○をした方におうかがいします。】

問9-2 入所したい施設をお答えください。(1つに○)

1. 有料老人ホーム
2. サービス付き高齢者向け住宅(※)
3. 特別養護老人ホーム
4. 認知症高齢者グループホーム
5. その他(具体的に:)
6. わからない

※サービス付き高齢者向け住宅…高齢者の居住の安定を確保することを目的として、バリアフリー構造等を有し、介護・医療と連携し高齢者を支援するサービスを提供する、都知事への登録をした住宅。

【すべての方におうかがいします。】

問10 あなたは、終末期(※)をどこで迎えたいと思いますか。(1つに○)
※終末期…治療で回復の見込みがなく、数週間～数か月のうちに死亡するだろうと予測される状態になった時期。

1. 自宅
2. 病院
3. 特別養護老人ホームやグループホーム
4. 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅
5. その他(具体的に:)
6. わからない

問11 あなた(あて名のご本人)は、ご家族、または身近な方の介護をしていますか。(1つに○)

*ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

1. 現在、介護をしている → 問11-1△
2. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない → 問12△
3. 介護をしたことがない → 問12△

【問11で「1. 現在、介護をしている」に○をした方におうかがいします。】

問11-1 問11で現在、介護している人を含めて、複数の方の介護や子育て等をしていきますか。(1つに○)

1. 他の人の介護や子育て等をしている → 問11-1-1△
2. 他の人の介護や子育て等をしていない → 問12△

【問11-1で「1. 他の人の介護や子育て等をしている」に○をした方におうかがいします。】

問11-1-1 介護される人及び子ども等全員とその人数をお答えください。(あてはまるものすべてに○をし、その人数を記入してください。)

1. 親()人
2. 子()人
3. 配偶者
4. その他(続柄) ()人

◆ 地域での活動について ◆

問14 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

回答例 →	週4回 以上	週2 ～3回	週1回 ～3回	月に 1回	年に 数回	参加して いない
①ボランティアのグループ	1	2	③	4	5	6
②スポーツ関係の グループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤(かよい～のなど) 介護予防のための 通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥高齢者クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問15 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたははその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1. 是非参加したい	3. 参加したくない
2. 参加してもよい	4. 既に参加している

問16 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたははその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1. 是非参加したい	3. 参加したくない
2. 参加してもよい	4. 既に参加している

◆ たすけあいについて ◆

◆ あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

問17 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7. その他
2. 同居の子ども	5. 近隣	()
3. 別居の子ども	6. 友人	8. そのような人はいない

問18 問17とは反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7. その他
2. 同居の子ども	5. 近隣	()
3. 別居の子ども	6. 友人	8. そのような人はいない

問19 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7. その他
2. 同居の子ども	5. 近隣	()
3. 別居の子ども	6. 友人	8. そのような人はいない

問20 問19とは反対に、看病や世話をしてあげる人(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7. その他
2. 同居の子ども	5. 近隣	()
3. 別居の子ども	6. 友人	8. そのような人はいない

◆ 健康・介護予防について ◆

問21 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

1. とても良い	2. まあ良い	3. あまり良くない	4. 良くない
----------	---------	------------	---------

問22 あなたは、健康の維持・増進のため、現在取り組んでいることがありますか。(1つに○)

1. 取り組んでいることがある	→ 問23へ
2. 特に取り組んでいることはない	→ 問22-1へ

【問22で「2. 特に取り組んでいることはない」に○をした方におうかがいします。】

問22-1 取り組んでいない主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分は健康なので必要がないから
2. もう少し体の状態に自信が
なくなくてからでも遅くないから
3. ほかに自分のやりたいことがあるから
4. 仕事をしているから
5. 興味はあるが
取り組み方がわからないから
6. 面倒で気が進まないから
7. 興味をもちないから
8. 知らなかったから
9. その他
(具体的に：)
10. 特に理由はない

【すべての方におうかがいします。】

問23 あなたは、健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする
2. 栄養バランスに気をつけて食事をする
3. よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつける
4. 区が実施する健康づくりの教室や講座に参加する
5. 地域の運動グループやサークルなどに参加する
6. 地域活動(町会・自治会・高齢者クラブ等)をする
7. ホンティア活動をする
8. 家族、友人、知人と交流する
9. 趣味や学習などの活動又は読み書き計算など脳のトレーニングをする
10. 仕事をする
11. その他(具体的に：)
12. 特に取り組みたいことはない

◆ 医療について ◆

問24 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ない
2. 高血圧
3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病
5. 糖尿病
6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気
10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) ()
11. 外傷(転倒・骨折等)
12. がん(悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気
14. うつ病
15. 認知症(アルツハイマー病等)
16. パーキンソン病
17. 目の病気
18. 耳の病気
19. その他

問25 あなたには、かかりつけ医・歯科医・薬局(※)がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

※かかりつけ医・歯科医・薬局…普段からかかりつけている患者の健康状態や病歴のことなどを把握しており、医療や健康に関することを気軽に相談できる医師、歯科医師や薬局のこと。医師などが特定されなくても、かかりつけの病院などがあればそれも含みます。

1. かかりつけの医師がいる
2. かかりつけの歯科医師がいる
3. かかりつけの薬局がある
4. どれもない

問26 あなたは新型コロナウイルス感染症や新型コロナウイルスワクチン接種の情報
をどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 区のホームページ
2. 国や都のホームページ
3. 区報
4. 区のケーブルテレビ
5. 区役所・保健所の窓口
6. 国や都の広報
7. テレビ、新聞、雑誌、書籍
8. インターネット
9. SNS
10. 学校や職場
11. 病院・薬局
12. 家族や友人
13. 高齢者あんしん相談センター
14. 区のコールセンター
15. 国・都のコールセンター
16. その他()
17. 情報を入手していない

問27 新型コロナウイルス感染症によって、あなたの健康や生活に悪い変化はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 健康ではないと感じるようになった
2. 体重が増加した、または減少した
3. 運動する時間が減少した
4. 食生活が乱れた
5. 睡眠時間が減少したり、睡眠の質が下がった
6. ストレスが増えた
7. (喫煙する人のみ)喫煙量が増加した
8. (飲酒する人のみ)飲酒量が増加した
9. 家族、友人、同僚や地域とのつながりが減少した
10. 医療機関を受診する機会が減少した
11. 外出の機会が減り、在宅時間が長くなった
12. その他
(具体的に：)
13. 特に悪い変化はない

問28 新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、あなたの健康や生活を改善するために工夫したことがあれば、以下に記入してください。

◆ 認知症について ◆

問29 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問30 あなたは、認知症についてどのようなことをご存知ですか。(知っているものすべてに○)

1. 認知症の種類によっては、治るものもある
2. 認知症の診断を受け治療することで、進行を遅らせることができる
3. 認知症の症状は、対応の仕方によって改善することがある
4. 1日30分以上歩くことが、認知症のリスクを低くすることにつながる
5. 自分が地域の中で役割を持っていると感じることが、認知症のリスクを低くすることにつながる
6. 区内医療機関に、専門的な研修を受けた認知症サポーター医(※)がいる
7. 高齢者あんしん相談センターは、認知症の人や家族の相談窓口である
8. 金銭管理や書類の整理・手続き等の支援や成年後見制度を利用することで、財産管理や契約等を手助けしてもらえる
9. 知っているものはない

※認知症サポーター医…認知症サポーター医養成研修を修了し、「かかりつけ医」への助言等の支援を行うとともに、専門医療機関や高齢者あんしん相談センター等との連携役となる医師。

問31 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問32 あなたは、認知症に関する相談をする場合、どちらの相談窓口を利用すると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 高齢者あんしん相談センター
2. 区役所の相談窓口
3. 認知症疾患医療センター(順天堂大学医院の専門窓口)
4. 医療機関専門外来(認知症外来、もの忘れ外来など)
5. 認知症家族会の相談窓口
6. もの忘れ医療相談(高齢者あんしん相談センターの嘱託医)
7. かかりつけ医、または認知症サポーター医
8. 相談しない

問33 あなたは、認知症に関する区の事業についてどのようなことをご存知ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症に関する介護予防事業
2. 認知症サポーター医による、もの忘れ医療相談
3. 認知症家族交流会
4. 認知症介護者教室
5. 認知症講演会
6. 認知症カフェ(ぶんにこ)
7. 認知症サポーター養成講座
8. 「うちに帰ろう」模擬訓練(認知症の症状による行方不明対応模擬訓練)
9. 徘徊探索サービスの利用申込料金助成
10. たいま!支援SOSメール
11. 認知症ケアバスハンフレット
12. 知っているものはない

問34 認知症について知りたいと思ったとき、どのような方法で情報を収集しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関の相談窓口
2. 医療機関が発信するインターネットの情報(ホームページ、ブログなど)
3. 行政機関の相談窓口
4. 行政機関が発信するインターネットの情報(ホームページ、ブログなど)
5. 行政機関が発信する区報や各種ハンフレット
6. 医療機関や行政機関以外が発信するインターネットの情報(ホームページ、ブログなど)
7. 家族、知人、友人の口コミ
8. その他(具体的に:)
9. 情報収集しない

◇ 長時間にわたって調査にご協力いただき、ありがとうございました。

◇ ご記入いただいた調査票は、**10月21日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。**
(インターネットによりご回答いただいた場合は、調査票を返信いただく必要ありません。)